

R6年度 七郷小学校 通学路対策箇所図

【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校(学)
- ・道路管理者(道)
- ・警察署交通課(警・交)
- ・児童館(児)

(七郷小1)

通行量が多い。公園と向かい側にある駄菓子屋を
行き来する児童が多く、危険である。回り道をし
て横断歩道を通るように指導しているが、なか
なか浸透しない。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)(児)
- ・学校防犯ボランティア巡視員の見守り強化(学)
- ・外側線の引き直し(道)

(七郷小2)

学校前の交差点であり、多くの児童が通行し、交
通量も多い。曲がりがきつく大型車両が膨らんで
左折・右折するため、接触事故が懸念される。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・(長喜城霞目線)歩道の整備(道)

(七郷小3)

交通量が多く、左折・右折する車両も多い。その
間を児童が長い横断歩道を渡るため、接触事故
の危険性が高い。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・外側線の引き直し(道)
- ・防護柵の設置(道)
- ・歩行者用信号機が視認しにくいいため、アーム延長
可柱の設置を検討(警・交)

— : 通学路

● : 交通対策箇所